

Meiji
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2016年1月18日

明治学院大学ボランティアセンター 「書き損じはがき・未使用はがきキャンペーン 2016」に協力 ～はがきを提供して女性を支援！～

明治学院大学ボランティアセンターの海外プログラム事業部の学生たちは、世界の少女・女性を応援する活動を行っています。公益財団法人プラン・ジャパンの「書き損じはがき・未使用はがきキャンペーン 2016」に今年も参加し、ネパールの女性の安全な妊娠・出産を支援するため、2016年2月5日(金)まで書き損じ・未使用はがきを受け付けています。

このキャンペーンは公益財団法人プラン・ジャパンが、毎年未使用はがきを集め、途上国の子どもや女性への支援を行っている活動です。この取り組みに賛同した本学学生たちが2014年から引き続き参加しています。2015年はニカラグアの女性の職業訓練の支援のために呼びかけ、集まったはがきは30,764枚。総額136万9,246円を寄付することができました。

この活動を通して一人でも多くの女性たち、生まれてくる子どもたちへの支援につながればと考えています。ぜひ、はがき収集の告知ならびに学生たちの活動の取材をご検討いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

＝【ネパール】安全な妊娠・出産支援プロジェクトについて(プラン・ジャパンウェブサイトより)＝＝＝＝＝

ネパール東部のジャナクプル県シンズリ郡では、最低4回受けなければいけない妊婦健診を受けられない妊婦が多く、妊婦や新生児の命が危険にさらされています。その背景には、女性の地位や経済的困窮、家庭内での過酷な労働義務など、複雑な問題が関係しています。このプロジェクトでは、女性たちが妊娠中や出産時に必要な保険医療サービスを受けられるようにすることと同時に、健診の必要性について人々の理解を深め、健診に必要な費用を工面するための相互扶助のための仕組みづくりなどを支援していきます。

＝＝

《書き損じはがき・未使用はがき送り先》

〒244-8539 横浜市戸塚区上倉田町1518 明治学院大学 ボランティアセンター 宛

■締切日 : 2016年2月5日(金)まで

■注意事項 : ①未投函もしくは未使用の郵便はがきのみを受付となります。

②はがきに個人情報の記載がある場合は、マジックなどで該当部分を消してから送付ください。

■支援内容 : ネパールの女性の安全な妊娠・出産の支援

保健所などへ携帯型の超音波検査装置(エコー)の支給、トレーニングを受けた看護師などによる巡回健診、テレビやラジオを通じた妊婦健診に対する地域の人々の理解の促進、健診に必要な費用を工面するための相互扶助の仕組みづくり、など

掲載・取材のお問い合わせは… 明治学院大学 総合企画室広報課 担当: 染川、田村

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

http://www.meijigakuin.ac.jp